

だれもがいきいきと輝けるまちを目指して

あなたはできますか？(火のおこし方)

ある会合で、防災の話

になりました。薪と簡易か

まどで、火をおこす訓練を、

女性だけで行いました。あ

なたなら、バーベキュー用

の炭も着火剤もない状態で

薪にどうやって火をつけま

すか？ ある年代以上の方

や、アウトドアで、火をお

こす役目の男性たちにとつ

ては、簡単なことでしょう。

でも彼女たちは、簡単に火

をおこせませんでした。

薪を使って火をおこす経

験がないことが原因の第一

です。経験がないという理

由には、「火をおこす仕事は、

男性の役割」との考えが、毎

日の生活で頭の片隅にあつ

たからかもしれない。

災害時の備品は、男性、

女性、年代の違い無く、誰

もが簡単に確実に使用でき

る物を選択することが大事

です。

それ以上に、性別、年代

が偏ったときでも、災害を

乗り越えられるように、日

常でお互いの良い所を教え

あうことも大切ではないで

しょうか…。

○このコラムへのご意見は

✉kyoudou@city.moriya.

ibaraki.jp

永年勤続民生委員・児童委員表彰

11月7日(水)、小美玉市小

川文化センターで開催され

た第31回茨城県民生委員児

童委員大会で、18年にわた

り市の民生委員児童委員と

して、地域の福祉向上のため

ご尽力いただいた松原紀子

が全国民生委員児童委員連

合会会長から表彰されました。

おめでとうございます。



ARCUS

Residency for Artists, Experiments for Locals, Moriya, Ibaraki

もいや学びの里でのアーカスの日常

- 申込・問合せ先 アーカススタジオ
- ☎FAX 46-2600 (10:00~18:00)

◆イベント企画や運営等を行っていただくサポーターを常時募集中! アーカスの最新情報はウェブで!

- HP (ホームページ)
http://www.arcus-project.com/
- FACEBOOK (フェイスブック)
http://www.facebook.com/arcusproject/
- TWITTER (ツイッター)
http://www.twitter.com/arcusproject/

市民がアートに出会う場所

新年あけましておめでと

うございます。

今年のアーカスプロジェ

クトは、より専門的な内容

の地域プログラムも提案し、

アートが持つ力をさらに発

揮したいと考えています。

今年もどうぞよろしくお願

い申し上げます。

◎ビデオ・インスタレー

ションとは？

近年、現代アートは映像

作品(ビデオ・インスタレー

ション)が主な表現の一つ

となつていきます。それは、

アーティストが制作した映

像作品(ビデオ)とその空

間の構成も行う(インスタ

づけません。デミルジ氏は、

この空間構成により、映像

を見る私たちが抱く固定観

念や相手の葛藤を、私たち

自身の身体感覚にも訴えか

けました。



デミルジ氏の作品：「The Tuners」
photo by Akira Yasuda

このように、空間全体で

表された作者の意図を読み

解く力は、日常生活にも役

立つと思います。ぜひ、ア

カスのプログラムに参加し

て、アート体験をしてみ

てください!

◎イベント予告

▼1月~2月に「児童館ス

ペシャルプログラム」を

開催予定

▼2月9日(土)ヒビノホスピ

タル再来! 内容は直前

まで秘密のユニークな

ワークショップです!!